

産業科(専門教科の工業について学びます)

ものづくりを通して、工具、機械、機器類を安全に操作する技術を身に付けます。いくつかある作業工程の中で、自分の得意や良さを生かした工程を分担し、手順を守って製品の製作に工夫して取り組みます。

木工班

木を使ったものづくりを通して、のこぎり、やすりなどの道具やボール盤、糸のご盤などの機械の安全な使い方を身に付けます。木べら、ガーデンフェンス、いす、ひのきのおい袋を作っています。

自分が分担した工程に責任をもち、協力して作業をする力が身に付くように学習します。



陶工班

粘土を使ったものづくりを通して、へら、ろくろ、たたら機などの道具や機械を使って丁寧に製品を作る力を身に付けます。皿、干支の置物、マグネットを作っています。

粘土の成形、磨き、釉薬掛けなどの工程に分担して取り組み、協力して作業をする力が身に付くように学習します。



*紙クラフト班

紙を使ったものづくりや印刷を通して、はさみ、クラフトパンチ、裁断機などの道具や活版印刷機を使い、正確に製品を作る力を身に付けます。メッセージカード、ポチ袋、メモ帳を作っています。

仕上がりを意識し、集中して作業をする力が身に付くように学習します。



生活文化科(専門教科の家政について学びます)

小物製作を通して裁縫の基本を身に付け、製品の製作に工夫して取り組んだり、衣食住やヒューマンサービス関連の作業を通して、家事や接遇の基礎を身に付けたりします。

手工芸班

刺し子を通して、裁縫の基本を身に付けます。毛糸を使ったハンドモップやアクリルたわし、結び織りによるマット、ミシンを使った日用雑貨も作っています。自分のできることを生かして手仕事に取り組みます。

丁寧な作業を根気強く続ける力が身に付くように学習します。



*生活デザイン班

食器や調理器具の洗浄、洗濯やアイロン掛け、シンクやエアコンフィルターの清掃などを通して、家事スキルの基礎を身に付けます。また、プチカフェを運営し、接遇の基礎と衛生管理について学びます。

思いやりや感謝の気持ちを育みながら、手順を守って作業をする力が身に付くように学習します。



両科共通(専門教科の農業、流通・サービス業について学びます)

産業構造や社会の変化に対応した作業班で、校内での連携、地域とのつながりも視野に入れています。農作物の栽培に関する技術を身に付けたり、清掃、事務作業を通してサービス業に関連する基本的な技術を身に付けたりします。産業科、生活文化科どちらの生徒も選択できます。

農業園芸班

野菜の栽培を通して、畝作り、マルチングシート張り、種まき、苗植え、水やり、除草、肥料やり、支柱立て、収穫など農業に関連する基本的な技能を身に付けます。収穫した野菜は、良、不良、大小の選別をし、袋詰めをして校内で販売しています。

お客様のことを考えながら、様々な自然条件の中で最後まで作業に取り組む力が身に付くように学習します。



*環境サービス班

校舎内外の環境整備を通して、清掃用具や道具の使用方法、保管に関する基本的な技能を身に付けます。

教室、廊下、トイレ、窓などを周囲に気を配りながら、時間内に手順を守って清掃する力が身に付くように学習します。

また、不要紙のシュレッダー掛けを通して、最後まで作業に取り組む力が身に付くように学習します。



*リサイクルサービス班

アルミ缶のリサイクル作業では、機械や道具を使って缶洗い、缶つぶしを分担して行い、業者に引き取っていただきます。また、配付物の棚入れ、不要紙の仕分けや廃棄本の処理など、校内外の受注作業を行い、その意義を理解するとともに、身近な道具を正しく使う技能を身に付けます。

手順を覚え、決められた時間主体的に作業に取り組む力が身に付くように学習します。

